

# パブリックコメントを 京都府が募集しています 多くのコメントを 西脇知事に届けましょう！

京都府は現在「京都府総合計画」改定案(中間案)に対する意見を募集しています。

「京都府総合計画」は、京都府のめざす方向性を将来構想、基本計画等の形で明らかにするもので、令和元(2019)年10月に策定した計画を見直すに当たって、「京都府総合計画」改定案(中間案)に対する意見が募集されています。

元の総合計画には、『北山』文化と憩いの交流構想として、北山エリア整備基本計画と同じ内容の計画が描かれています。

【アリーナの整備検討】府立大学等三大学の共用体育館機能を有したアリーナの整備検討

【京都府立植物園100周年未来構想】ゾーン内に立地する各施設との垣根のない連携。

【旧総合資料館跡地活用】シアターコンプレックスとともにコンベンション、宿泊、飲食施設やイベントの開催等賑わい・交流機能。国際MICE施設（MICEとは会議、研修、展示会など多くの集客が見込まれるイベントの総称）の整備などです。

これらは改定案では具体的には描かれていませんが、計画がなくなっただけではありません。

植物園を公園ではなく、今のままで、「生きた植物の博物館」である植物園として残してください。

貴重な植物園の樹木・草花を守ってください。垣根がなくなると貴重な植物が守れなくなります。

学生数2000人の府立大学に1万人規模の商業アリーナはいりません。

毎週のように1万人の人が押し寄せたら騒音・渋滞・治安などが懸念されます。

旧総合資料館跡地域には宿泊施設(ホテル)は不要です。もともとホテルは建てられない地域です。行政は規制を守ってください。

30年にわたって多額の借金を府民に押し付ける無駄な支出はしないでください。

などなど・・・それぞれの思いや願いを京都府へのパブリックコメントとして出してください。

### 募集期間:

2022年9月28日(水)～10月19日(水)

### 中間案の入手方法:

- ① 京都府ホームページに掲載しています。「京都府総合計画」で検索。
- ② 京都府の窓口で配布しています。京都学・歴史館でも。

### 意見の提出方法:

- ① 意見記入用紙に書いて、下部の問合せ先に郵送・ファックス・メールでお送りください。任意の形式でも可能です。
- ② 京都府ホームページの意見提出フォームからでも送れます。

計画のどの部分に対する意見か書く欄がありますが、複数可なので、「将来構想」「基本計画」のどこでもチェックしておけばいいです。